

九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所設備利用規程

令和 3 年度九大規程第 5 3 号

制 定：令和 3 年 7 月 9 日

(趣旨)

第 1 条 この規程は、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（以下「研究所」という。）の設備の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の手続)

第 2 条 設備の利用を希望する者は、研究所の長（以下「研究所長」という。）に申請し、その許可を得なければならない。

(利用許可の取消し等)

第 3 条 研究所長は、利用者がこの規程に違反し、又は設備の利用に重大な支障を生じさせたときは、利用許可を取り消し、又は利用を停止することができる。

(利用者の義務)

第 4 条 設備を利用する者（以下「利用者」という。）は、研究所の職員の指示に従い、善良なる管理者の注意をもって設備を利用しなければならない。

(損害賠償)

第 5 条 利用者が、その責めに帰すべき事由により、設備等を滅失、破損又は汚損したときには、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(利用料)

第 6 条 利用者は、別表に掲げる利用料を支払わなければならない。ただし、研究所長が特に必要と認めた場合は、利用料の全部又は一部を免除することができる。

(徴収方法)

第 7 条 前条に規定する利用料は、経費の振替又は九州大学が指定する口座への振込みにより、所定の期日までに支払わなければならない。

2 既納の利用料は、原則として返還しない。

(雑則)

第 8 条 この規程に定めるもののほか、設備の利用に関し必要な事項は、研究所長が別に定める。

附 則

この規程は、令和 3 年 8 月 1 日から施行する。

別表（第6条）

1. 1時間当たりの利用料を設定する設備

| 設 備 名 | 利用料（円／時間） | |
|--|---------------|-------|
| | 研究所構成員 （※） | 左記以外 |
| 全自動X線回折システム（SmartLab 9kW AMK） | 160 | 2,100 |
| 酸素・窒素・水素分析装置（EMGA-930-SKU） | 490 | 1,600 |
| 電界放出形走査電子顕微鏡（JSM-7900F） | 1,500 | 5,000 |
| 冷却断面加工装置（IB-19520CCP） | 460 | 2,100 |
| 膜抵抗測定システム（MTS740-C）インピーダンスアナライザー（ModuLab XM ECS） | 20 | 890 |
| レーザー回折式粒子径分布測定装置（SALD-2300） | 210 | 770 |
| 走査型プローブ顕微鏡（SPM-9700） | 150 | 340 |
| 高性能比表面積・細孔分布測定装置（3Flex） | 100 | 240 |
| コールドスプレーイオン源搭載TOF-MSシステム（JMS-T100LP） | 370 | 2,000 |
| 示差走査熱量計（DSC204） | 160 | 1,100 |
| 3D測定レーザー顕微鏡（OLS4000-SAT） | 230 | 3,100 |
| 飛行時間型質量分析装置（microflex LT-KCN） | 240 | 1,900 |
| 高圧ガス吸着量測定装置（BELSORP-HP-1-MS） | 20 | 640 |
| TG-DSC同時測定装置（STA 449F3）発生ガス分析システム（STA-QMS/GC） | 60 | 1,300 |
| 分光蛍光光度計（RF-5300PC） | 610 | 1,900 |
| 紫外可視近赤外分光光度計（UV-3600） | 160 | 330 |
| フーリエ変換赤外分光光度計（IRPrestige-21） | 120 | 1,100 |
| 赤外顕微鏡（Nicolet iN10 MX） | 230 | 2,900 |
| ArクラスターイオンビームXPS （PHI5000VersaProbe II） | 490 | 4,900 |
| 超伝導核磁気共鳴装置（AVANCE III 600）（液体検出器） | 690 | 1,200 |
| ナノインデント（OPX-UNHT） | 730 | 1,600 |
| 卓上型放電プラズマ焼結機（SPS-211LX） | 890 | 4,800 |

備考

（※）研究所構成員とは、Science Steering Committee Meeting の審議等を経て構成員名簿に登録された者をいう。

2. 1件当たりの利用料を設定する設備

| 設 備 名 | 1件あたり 利用時間 数 | 利用料 (円/件) | |
|---|--------------------|---------------|---------|
| | | 研究所構成員 (※) | 左記以外 |
| 高速ラマンイメージング分光分析システム (in Via Raman Microscope) | 8時間 | 650 | 3,500 |
| 3元スパッタリング成膜装置 (TS-DC・RF303) | 24時間 | 2,200 | 13,000 |
| 2次イオン質量分析装置SIMS (PS02B11) | 48時間 | 3,400 | 127,000 |
| 超伝導核磁気共鳴装置 (AVANCE III 600) (固体検出器) | 48時間 | 4,900 | 23,000 |
| ホール効果測定装置 (HL5500PC) | 12時間 | 190 | 20,000 |
| 表面エネルギー測定装置 (iGC-SEA) | 168時間 | 12,000 | 24,000 |
| II-404ドラフトチャンバーA (TNR-LSBT-1800ES) | 24時間 | 770 | 1,300 |
| II-404ドラフトチャンバーB (TNR-LSBT-1800ES) | | 770 | 1,300 |
| II-404ドラフトチャンバーC (TNR-LSBT-1800ES) | | 770 | 1,300 |
| II-404ドラフトチャンバーD (TNR-LSTZ-1800HCS) | | 540 | 1,100 |
| II-404卓上フードA-1 (GCH-ANI-3000SS) | 24時間 | 390 | 640 |
| II-404卓上フードB-1 (GCH-ANI-3000SS) | | 390 | 640 |
| II-404卓上フードC-1 (GCH-ANI-3000SS) | | 390 | 640 |
| II-404卓上フードA-2 (GCH-ANI-3000SS) | | 390 | 640 |
| II-404卓上フードB-2 (GCH-ANI-3000SS) | | 390 | 640 |
| II-404卓上フードC-2 (GCH-ANI-3000SS) | | 390 | 640 |

備考

(※) 研究所構成員とは、Science Steering Committee Meeting の審議等を経て構成員名簿に登録された者をいう。